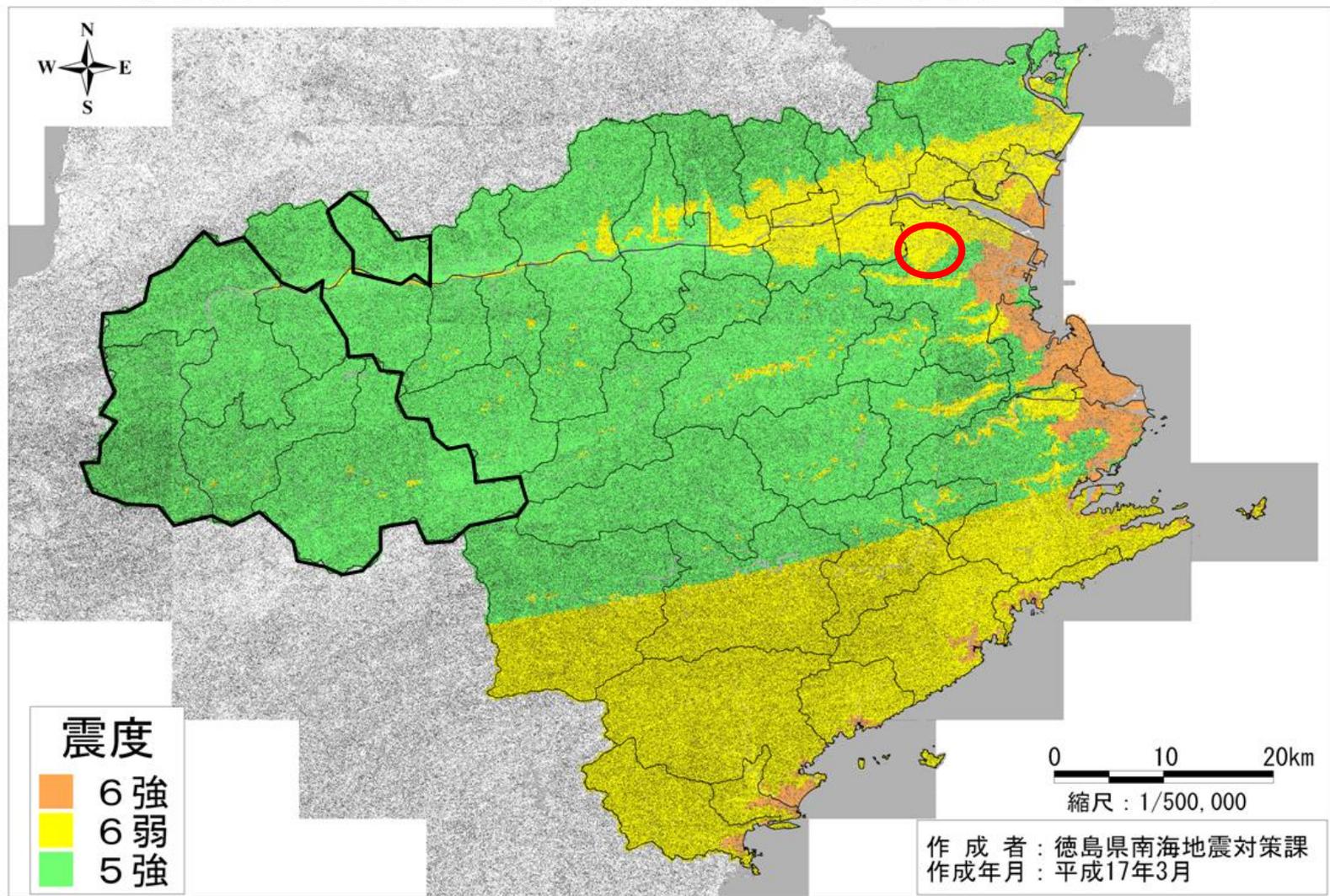


当院の災害対策について 現状報告



川島病院 3病棟
祖地 香織

東南海・南海地震_震度予測図_徳島県全域



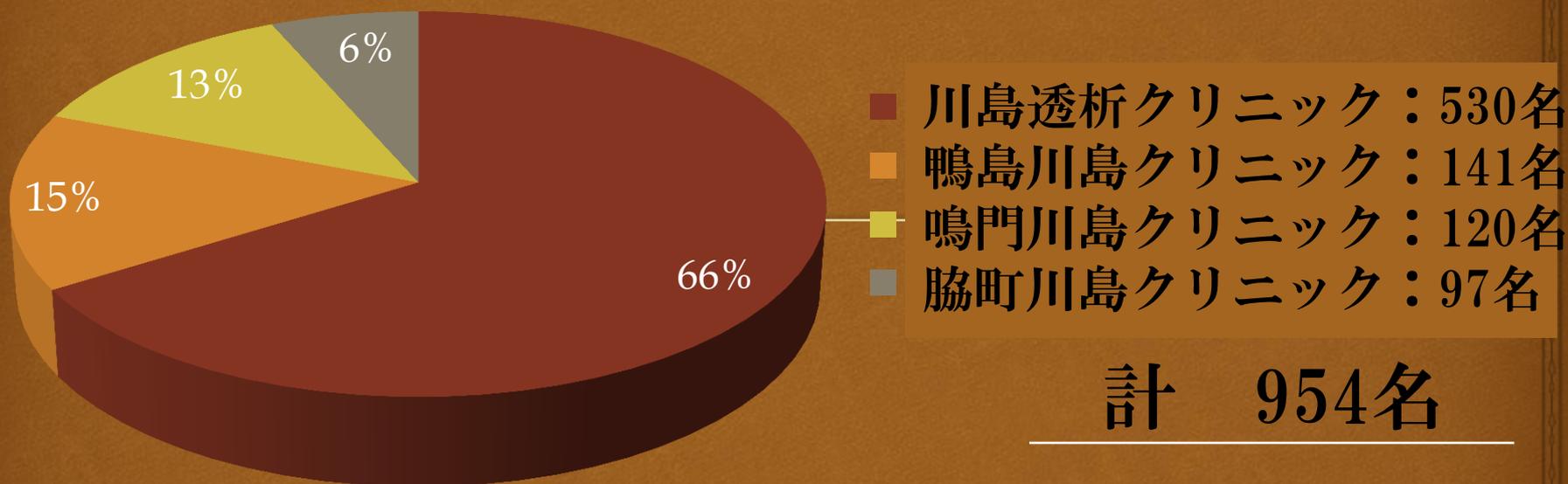
注：約250m四方の領域に代表的な値を与えていることから、領域内でも予測される揺れの強さに相違が出る場合があります。

個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な拡がり具合とその形状に着目してご利用下さい。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平17総複、第33号）



川島ホスピタルグループに おける透析患者数



川島透析クリニック





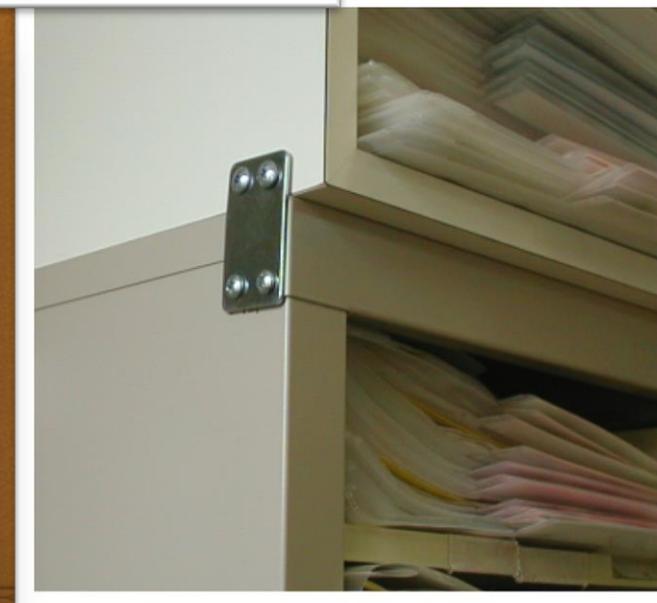
透析室内部の様子



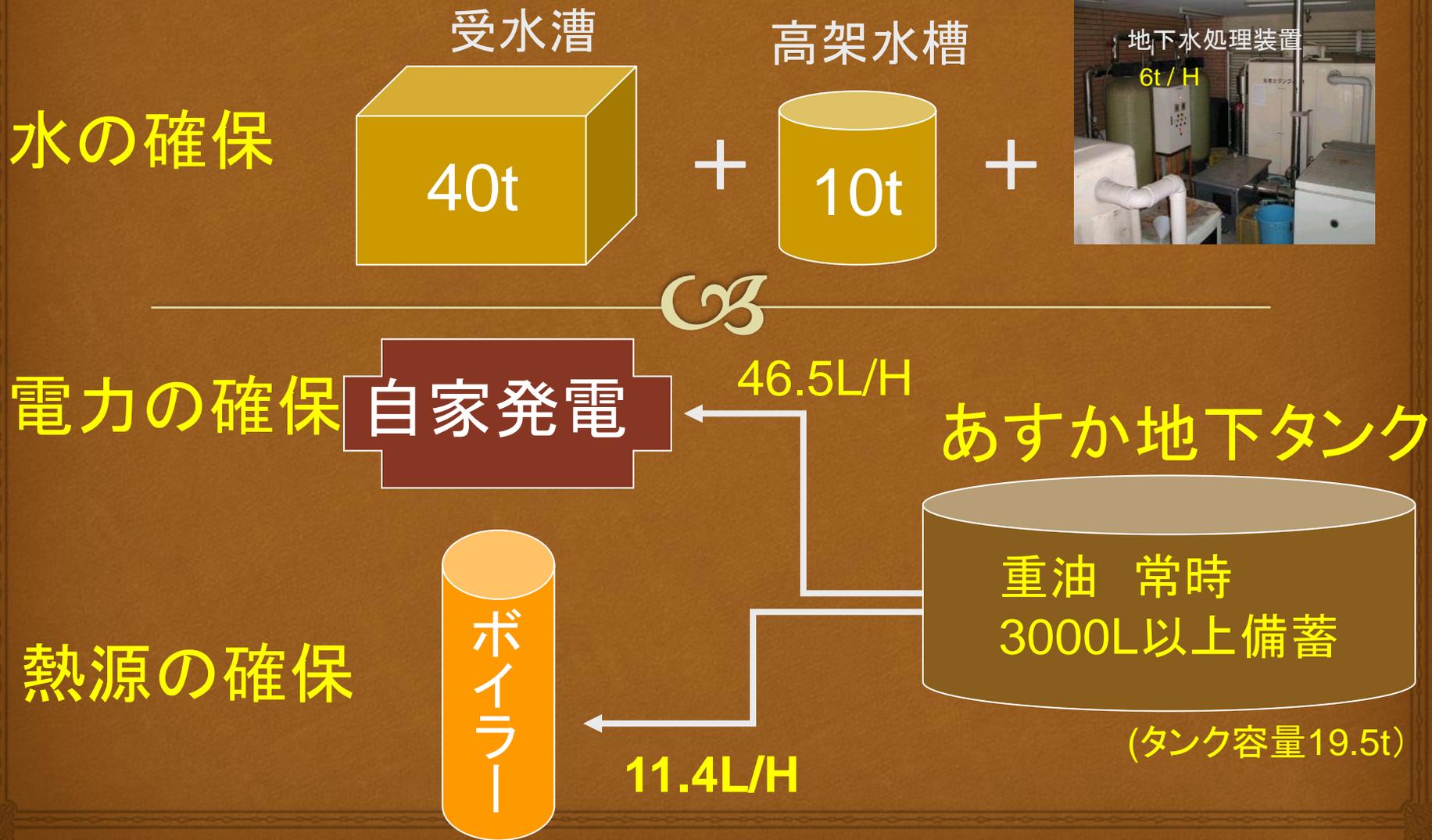
川島ホスピタルグループ 震災対策会議



転倒防止工事による固定の例



災害時ライフラインの確保



広域災害救急医療情報システム (EMIS)

徳島県

徳島県災害時情報共有システム

日本透析医会
災害時情報ネットワーク

各都道府県の透析医会



HOME

すだちくんメールとは

機能・提供サービス

ユーザーサポート

新着情報

- [従来型携帯電話によるすだちくんメール利用のための設定変更について](#)
- [ログイン時にパスワード等の再設定を求められた場合は。](#)
- [本文転送設定方法を掲載しました。](#)
- [すだちくんメールアドレス・携帯メールアドレスでのログイン方法を掲載しました。](#)

[新着情報一覧へ](#)

すだちくんメール



大地震！すだちくんメールで安否確認

すだちくんメールは、徳島県とYahoo! JAPANの連携により実現した、災害時の安否確認サービスです。

現在、安否確認サービスに加え、平常時にもご利用いただける様々なサービスもご用意しており、今後も、さらに機能を増やしていく予定です。

進化する「すだちくんメールをよろしくお願し

こんにちは、まっちさん

[企業システム管理](#)
[災害時情報共有システム](#)
[休日夜間救急医療情報](#)
[二次救急医療情報](#)
[広域災害医療情報](#)
[メルマガ管理](#)
[コミュニティ管理](#)
[安否情報等入力・確認](#)
[未登録者安否入力](#)
[メール](#)
[グループ設定](#)
[ユーザー情報](#)
[企業情報](#)
[安心とくしま](#)
[\[ログアウト\]](#)

[\[退会\]](#)

医療機関検索

[詳細検索](#)

休日夜間
救急情報



すだちくんメールコミュニティ

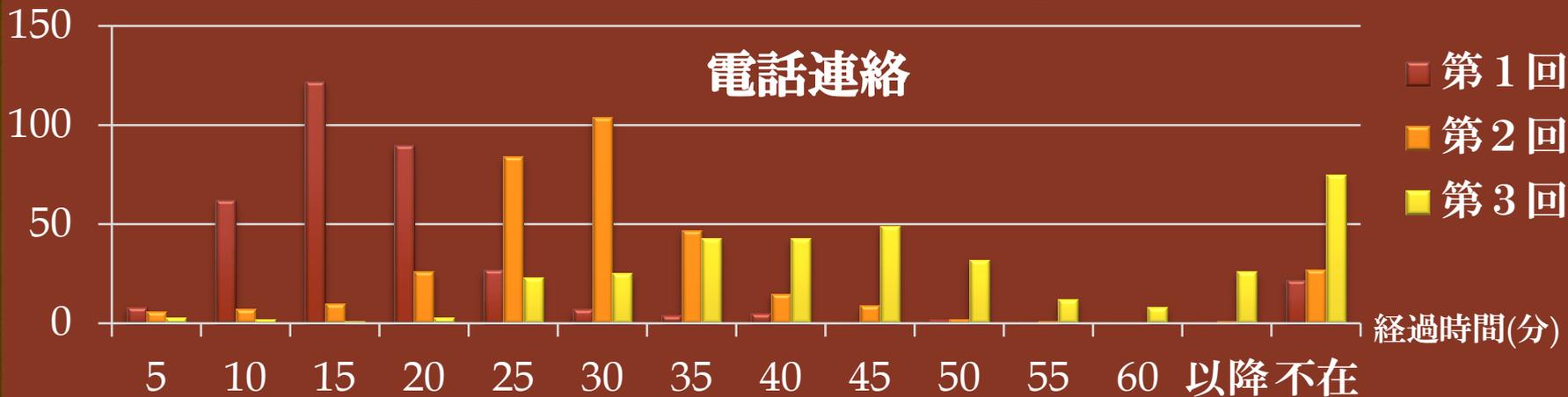
すだちくんメールコミュニティは、
その時の災害活動の様子がわかる。

例) 透析を開始しました。〇〇病院
移送車が到着しました。
透析用水が〇〇 t 確保できてます。

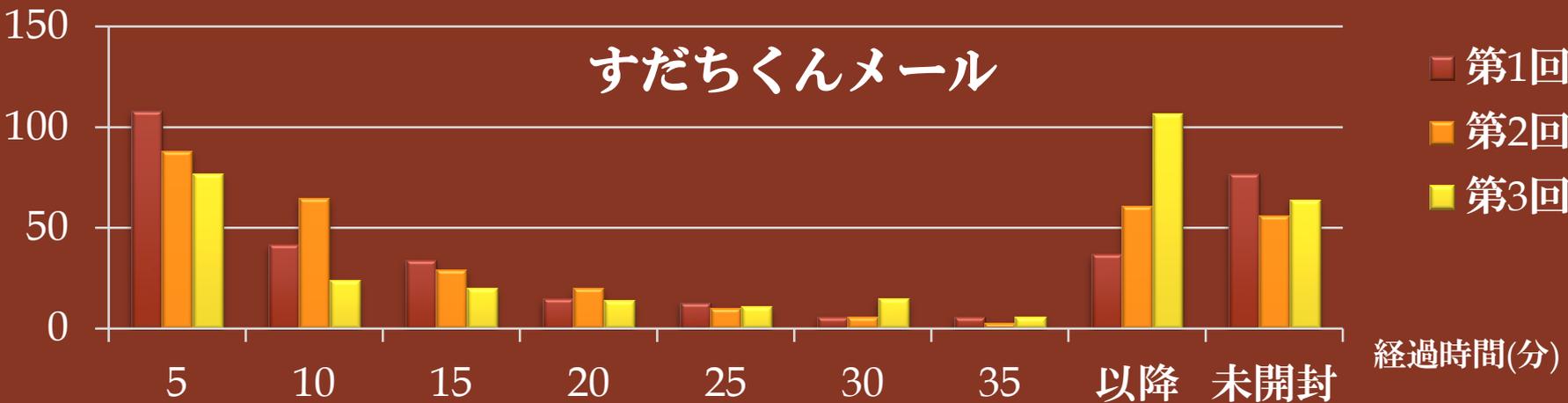
リアルタイム情報がわかる。

緊急時連絡方法における所要時間の比較

職員数(人)



職員数(人)



災害対策訓練タイムスケジュール

	全体の状況	病棟における状況設定 損害及び状況 ①物的損害 ②人的損害	病棟外における状況設定	あすかにおける状況設定
10:00	大震災発生(震度7) 全館停電→自家発電起動(数秒のタイムラグ) 天井照明落下 建物壁・渡り廊下に亀裂が入る 患者・職員転倒、落下物により負傷者多数 公共水道断水→井戸水による供給	CCU(呼吸器装着中のAMI患者1名収容中)(NS1名) ①・酸素吸入、吸引スタンド転倒 ・点滴台、人工呼吸器、輸液ポンプ等転倒 ・PC、モニター類落下 ・棚の物品落下 ②・人工呼吸器が外れる ・点滴台が転倒し、ライン抜去状態になる ・モニター監視不可	・点滴台転倒 ・棚の物品落下 ・PC落下 ・待合室TV落下 ・処置室物品落下 ・検査室物品落下 外来患者受付に5名 診察室に2名 処置室に1名 心電図室に1名 外来患者負傷者3名軽症	1. 事務所の被害 整理棚、パソコン転倒散乱 人的被害 負傷者1名 2. 居室(居住区)の被害 テレビ、タンス、食器転倒散乱 人的被害 負傷者10名
10:02	本院受付に災害対策本部設置 Drは担当部署へ急行 治療を中止して患者の安全確保 消火活動・被害状況収集 緊急院内放送をする(落ち着かせるため)	病棟(19名満床状態)(NS3名) ①・ポンプ使用点滴中患者3名あり(モニター・酸素使用中) 点滴台転倒し、ライン抜去状態 ・廊下・・・包交車転倒、ワゴン・心電計移動状態 ・詰所・・・PC・モニター類落下 棚の物品落下 救急カート移動状態 ・リネン庫・・・棚から物品落下 点滴台、モニター類転倒 ②・点滴台が転倒し、ライン抜去状態になる ・モニター監視不可 ・酸素吸入不可(中央配管) ・歩行中の患者転倒(軽症)(3名) 本院より院内放送あり	避難誘導(受付1名) 他職員は病棟へ応援 本部へ報告	1. 館内電源 バックアップバッテリー数分 2. 自家発電機 非常装置への電力供給のみ
10:12	透析室・病室・外来独歩患者救急処置後避難開始 被害状況を把握・本部へ連絡 エレベーター・トイレ内確認 職員負傷状況を各部署の長が判断して避難指示を与える。 病室内にて震災による重症患者のトリアージ開始 本部へ応援要請(他部署から応援)	・本部へ報告(第1報告)(リーダー) ・独歩患者(12名転倒患者軽症内1名歩行介助要) ・護送患者(7名)避難誘導開始 独歩患者11名NS1名が避難誘導 ・リーダー、Dr病棟内ラウンドし、重症患者のトリアージ施行 ・トリアージの順番から護送患者を避難させる。(NS3名、外来より数名) 避難方法(布団に患者を乗せ4名でもち階段を搬送) 人員不足の場合、本部へ応援要請(リーダー) 本部へ報告(中間報告)(リーダー) 建物の安全確認(総務)		
10:30	建物の安全確認	避難患者の帰院開始 (3Fへはエレベーター使用×) 負傷者の診察、処置施行		1. 物的被害状況確認 2. 安全宣言発令
10:45	避難患者の帰院開始 負傷人数確認 重症者は外来で処置			1. 入居者帰居開始
11:00	近隣の被災者来院 外来被災者で外来が騒然となる 玄関にてトリアージを行い、医師会・県・消防へ応援要請。	・転倒や落下した機器等の点検 (検査技師)	外来来院者トリアージ	
11:30	医師会・県・消防へ現状報告	・非常食配布(栄養士) ・本部報告(最終報告)(リーダー)		1 非常食の配布

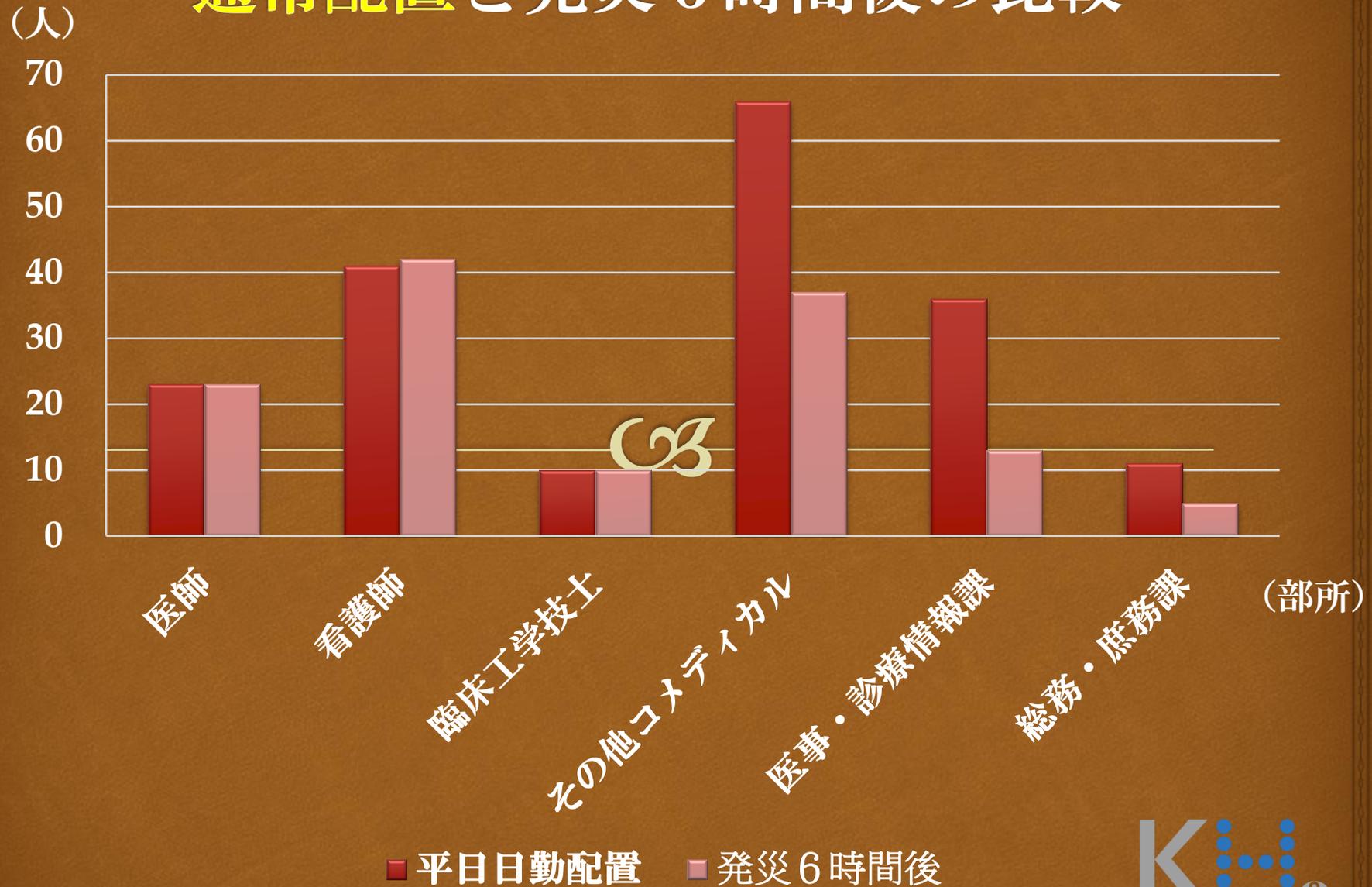
	全体の状況	循環器病棟における状況設定 損害及び状況
10:00	<p>大震災発生（震度7） 全館停電→自家発電起動（数秒のタイムラグ） 天井照明落下 建物壁・渡り廊下に亀裂が入る 患者・職員転倒、落下物により負傷者多数 公共水道断水→井戸水による供給 公共通信不可→院内内線のみ通話可 本院破碎装置より出火 本院3階給湯室より火災発生</p>	<p>（①物的損害 ②人的損害） CCU（呼吸器装着中のAMI患者1名収容中）（NS1名）</p> <p>① ・酸素吸入、吸引スタンド転倒 ・点滴台、人工呼吸器、輸液ポンプ等転倒 ・PC、モニター類落下 ・棚の物品落下</p> <p>② ・人工呼吸器が外れる ・点滴台が転倒し、ライン抜去状態になる ・モニター監視不可</p>
10:02	<p>揺れが治まる。 本院受付に災害対策本部設置 Drは担当部署へ急行 治療を中止して患者の安全確保 消火活動・被害状況収集 緊急院内放送をする（落ち着かせるため）</p>	<p>病棟（19名満床状態）（NS3名）</p> <p>① ・ポンプ使用点滴中患者3名あり（モニター・酸素使用中） 点滴台転倒し、ライン抜去状態</p> <p>・廊下・・・包交車転倒、ワゴン・心電計移動状態 ・詰所・・・PC・モニター類落下 棚の物品落下 救急カート移動状態 ・リネン庫・・・棚から物品落下 点滴台、モニター類転倒</p> <p>② ・点滴台が転倒し、ライン抜去状態になる</p>







通常配置と発災6時間後の比較





今後の課題

- 各部署のアクションカード



- 初動対応について考える

- 発災時の災害対策発動基準

ご清聴ありがとうございました。

